

山一電機株式会社

【株主のみなさまへ】  
第60期 中間報告書

2014.4.1～2014.9.30

# グループ経営理念

山一電機グループは、  
新しい価値の創造に  
革新的に取り組み、  
エレクトロニクス産業において、  
すぐれた品質の  
トータルパッケージサービスを  
提供することを通じて、  
お客様の価値創出に  
貢献します。

## 1. 人の尊重

人を育て、人を活かし、会社の発展と個人の幸せの共有を目指します。

## 2. 企業価値の最大化

株主をはじめとしたステークホルダーの要請に応え、適正利潤を追求し、企業価値の最大化を目指します。

## 3. 企業品質の向上

信頼の最大の基盤である優れた製品品質と企業品質を提供することによって、顧客の満足を図ります。

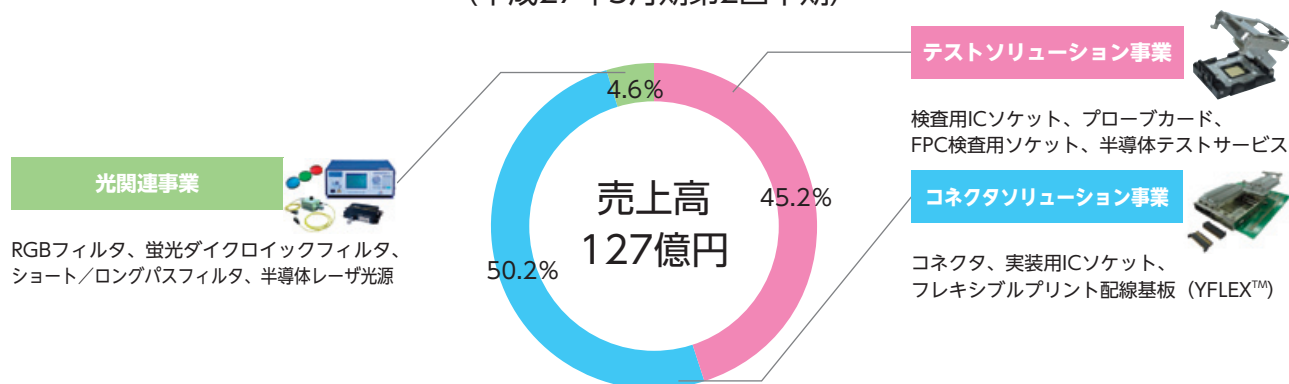
## 4. 技術立社への挑戦

開発型企業として、たゆまず技術の創造と革新に挑戦し、半歩先をゆく技術を提供します。

## 5. 社会的役割の達成

常に社会との調和を図り、社会から信頼される企業であり続けます。

## セグメント別売上高構成比と主要な事業内容 (平成27年3月期第2四半期)





平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。  
ここに、平成27年3月期第2四半期累計期間の連結業績につきましてご報告申し上げます。

代表取締役社長  
**太田 佳孝**

当社グループの関連する半導体・電子部品業界では、スマートフォン市場は海外需要を中心に引き続き好調に推移し、自動車関連や設備投資関連市場も堅調に推移しましたが、デジタルカメラやパソコンなどのコンシューマ機器向け需要は総じて低調な推移となりました。

このような状況のもと当社グループは、「事業構造改革」に取り組み、グループ会社全体での連携を強化し、業務の効率化を図り、さらなる固定費削減に取り組んでおります。また、テストソリューション事業、コネクタソリューション事業および光関連事業の3事業に経営資源を集中し、お客様が満足する製品・サービスを提供するため、グローバルでの地域・市場・顧客・製品別の成長戦略を策定・実行し、持続的成長と収益力の向上に向けた活動を進めております。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、テストソリューション事業とコネクタソリューション事業が増収になったことから12,770百万円（前年同期比14.9%増）となりました。利益面でも、増収による効果、構造改革の推進に

よる収益構造の改善や不採算事業からの撤退などにより、営業利益は1,519百万円（前年同期比256.2%増）、経常利益は1,566百万円（前年同期比144.2%増）、四半期純利益は1,343百万円（前年同期比160.6%増）となりました。

通期の業績見通しにつきましては、第2四半期累計期間の実績に加え、第3四半期以降の経営環境および事業動向を踏まえ、売上高24,700百万円（前年同期比13.4%増）、営業利益2,100百万円（前年同期比160.2%増）、経常利益2,050百万円（前年同期比58.6%増）、当期純利益1,650百万円（前年同期比70.1%増）を予想しております。

なお、中間配当の実施につきましては、財務体質および経営基盤の強化途上にあり、誠に遺憾ではありますが見送らせていただくことといたしました。期末配当において1株あたり8円を予定しております。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともますますのご支援とご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

## 経営方針

### 構造改革

#### グループ連携の強化

グループ会社の効率化を追求する

#### シンプルな事業運営

組織運営を最小限にし、経営資源を機動的に投入する

#### 販管費の圧縮

グローバルに業務の改善を推進する

### 収益力強化

#### グローバルニッチ

戦略を策定・実行し、持続的成長と収益力の向上を図る

#### ロスコストの低減

現場力に磨きをかけ、無駄コストを圧倒的に減ずる

#### 海外機能アップ

開発、QCD管理、サプライチェーン管理を海外移転する

### 成長戦略

#### テストソリューション事業

お客様に満足いただける製品提供を拡大する

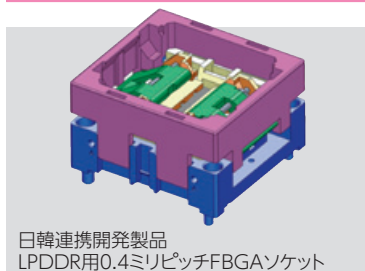
#### コネクタソリューション事業

差別化製品の販売とグループ販売戦略を強化する

#### 光関連事業

新製品開発で差別化を図る

## テストソリューション事業

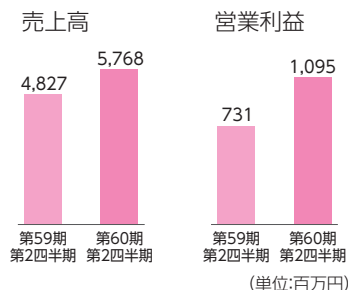


日韓連携開発製品  
LPDDR用0.4ミリピッチFBGAソケット

## 製造・技術・販売一体の グローバルオペレーション

モバイル機器用半導体などの高機能化はめざましく、グローバルでのニーズが高まるばかりです。当社は、精密加工技術と一貫した生産体制、グローバルに展開した開発・技術・販売力を生かし、日韓連携により最先端技術製品を開発いたしました。今後もさらにグローバルオペレーションを強化し、最適なソリューションを提供してまいります。

## テストソリューション事業



## コネクタソリューション事業

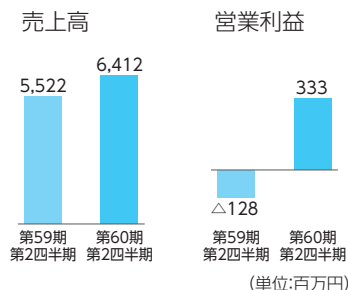


FAKRA規格に対応した  
同軸基板側コネクタ

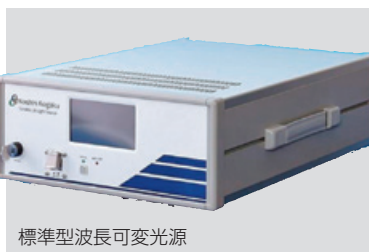
## 車載機器向けFAKRA規格対応 同軸コネクタを開発

欧州・米国での車載用同軸コネクタ規格として標準的に採用されているFAKRA規格に対応した同軸基板側コネクタを開発いたしました。車載用カメラ・GPS/TV/ラジオアンテナ等様々なアプリケーションに対応いたします。当社独自の高周波技術で、市場ニーズにお応えしたラインアップの拡充を進めてまいります。

## コネクタソリューション事業



## 光関連事業

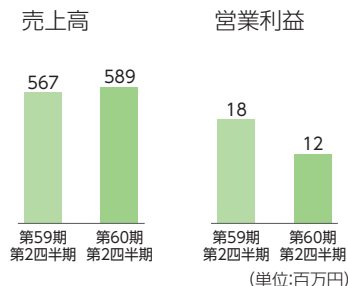


標準型波長可変光源

## 波長可変レーザ光源シリーズに 新波長帯対応をラインアップ

光通信機器や光ファイバセンシングシステムに応用される各種光コンポーネントの測定評価に優れた波長可変レーザ光源シリーズに待望の1200ナノメートル帯対応モデルをラインアップ。シリコンフォトニクスデバイスなど次世代光通信デバイスの研究開発ニーズにお応えいたしました。

## 光関連事業





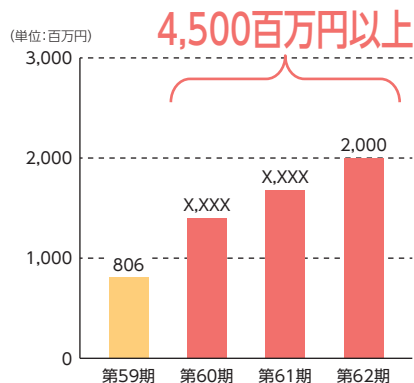
2014年  
8月8日  
発表

## 中期3カ年経営計画(平成27年3月期～平成29年3月期)策定についてのお知らせ

「お客様が満足する製品・サービスを提供できる会社」の基盤づくりの3カ年

### ○ 業績目標

3カ年累計 連結営業利益額目標



### ○ 投資計画

3カ年の投資計画額

7,000百万円

(平成26年3月期実績 2,271百万円)

### ○ 基本戦略

〔Ⅰ〕 グループ全社で事業構造改革を完遂

〔Ⅱ〕 利益重視による“成長戦略”を実行

「伸びる地域・伸びる市場・元気な顧客・儲かる製品」と「魅力ある製品づくり」をキーワードに成長戦略を策定し、具現化に取り組み、収益力を強化する

〔Ⅲ〕 グループ会社連携強化による連結利益を最大化する

グループ会社連携の強化を図り、グローバルに業務の効率化を行い、お客様が満足する製品・サービスを提供することにより、連結利益の最大化を図る

2014年  
9月1日  
開設



ヤマイチエレクトロニクス  
シンガポールPTE LTD  
台湾事務所開設の  
お知らせ

〈住所〉  
4F.-3, No.9, Sanmin  
Rd., East Dist.,  
Hsinchu, 30043,  
Taiwan, R.O.C.

2014年  
10月31日  
リニューアル



ホームページ  
リニューアルの  
お知らせ

みなさまに使いやすい  
サイトを目指しデザイ  
ンや構成を改善いたし  
ました。

# 連結財務諸表

## 第2四半期連結貸借対照表

【資産の部】

(単位：百万円)

| 科 目         | 当第2四半期末<br>(平成26年9月30日現在) | 前期末<br>(平成26年3月31日現在) |
|-------------|---------------------------|-----------------------|
| <b>流動資産</b> | <b>13,705</b>             | <b>12,261</b>         |
| 現金及び預金      | 5,144                     | 4,890                 |
| 受取手形及び売掛金   | 4,769                     | 3,943                 |
| たな卸資産       | 2,960                     | 2,800                 |
| その他         | 829                       | 626                   |
| <b>固定資産</b> | <b>12,331</b>             | <b>11,317</b>         |
| 有形固定資産      | 9,138                     | 9,103                 |
| 無形固定資産      | 99                        | 77                    |
| 投資その他の資産    | 3,092                     | 2,136                 |
| <b>繰延資産</b> | <b>4</b>                  | <b>4</b>              |
| <b>資産合計</b> | <b>26,040</b>             | <b>23,582</b>         |

【負債、純資産の部】

(単位：百万円)

| 科 目                | 当第2四半期末<br>(平成26年9月30日現在) | 前期末<br>(平成26年3月31日現在) |
|--------------------|---------------------------|-----------------------|
| <b>流動負債</b>        | <b>8,857</b>              | <b>8,612</b>          |
| 支払手形及び買掛金          | 1,695                     | 1,521                 |
| 短期借入金              | 4,860                     | 4,898                 |
| その他                | 2,301                     | 2,192                 |
| <b>固定負債</b>        | <b>1,796</b>              | <b>1,488</b>          |
| 社債                 | 145                       | 162                   |
| 長期借入金              | 586                       | 428                   |
| その他                | 1,064                     | 897                   |
| <b>負債合計</b>        | <b>10,654</b>             | <b>10,100</b>         |
| <b>株主資本</b>        | <b>15,710</b>             | <b>14,084</b>         |
| 資本金                | 10,047                    | 10,047                |
| 資本剰余金              | 1,586                     | 1,586                 |
| 利益剰余金              | 4,080                     | 2,454                 |
| 自己株式               | △ 3                       | △ 3                   |
| <b>その他の包括利益累計額</b> | <b>△ 343</b>              | <b>△ 617</b>          |
| 新株予約権              | 3                         | —                     |
| 少数株主持分             | 15                        | 15                    |
| <b>純資産合計</b>       | <b>15,386</b>             | <b>13,482</b>         |
| <b>負債純資産合計</b>     | <b>26,040</b>             | <b>23,582</b>         |

## 第2四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

| 科 目                    | 当第2四半期累計期間<br>(自 平成26年4月 1 日<br>至 平成26年9月30日) | 前第2四半期累計期間<br>(自 平成25年4月 1 日<br>至 平成25年9月30日) |
|------------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| <b>売上高</b>             | <b>12,770</b>                                 | <b>11,113</b>                                 |
| 売上原価                   | 8,397                                         | 7,919                                         |
| <b>売上総利益</b>           | <b>4,373</b>                                  | <b>3,194</b>                                  |
| 販売費及び一般管理費             | 2,854                                         | 2,767                                         |
| <b>営業利益</b>            | <b>1,519</b>                                  | <b>426</b>                                    |
| 営業外収益                  | 160                                           | 363                                           |
| 営業外費用                  | 113                                           | 148                                           |
| <b>経常利益</b>            | <b>1,566</b>                                  | <b>641</b>                                    |
| 特別利益                   | 6                                             | 32                                            |
| 特別損失                   | 0                                             | —                                             |
| <b>税金等調整前四半期純利益</b>    | <b>1,572</b>                                  | <b>673</b>                                    |
| 法人税、住民税及び事業税           | 291                                           | 154                                           |
| 法人税等調整額                | △ 62                                          | 3                                             |
| <b>少数株主損益調整前四半期純利益</b> | <b>1,343</b>                                  | <b>515</b>                                    |
| 少数株主利益                 | △ 0                                           | △ 0                                           |
| <b>四半期純利益</b>          | <b>1,343</b>                                  | <b>515</b>                                    |

## 第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| 科 目              | 当第2四半期累計期間<br>(自 平成26年4月 1 日<br>至 平成26年9月30日) | 前第2四半期累計期間<br>(自 平成25年4月 1 日<br>至 平成25年9月30日) |
|------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,169                                         | 1,434                                         |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 651                                         | △ 0                                           |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 443                                         | △ 736                                         |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 91                                            | 44                                            |
| 現金及び現金同等物の増減額    | 165                                           | 741                                           |
| 現金及び現金同等物の期首残高   | 4,871                                         | 3,795                                         |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 5,037                                         | 4,537                                         |

# 会社概要

(平成26年9月30日現在)

## 会社の概要

商 号 山一電機株式会社  
所 在 地 東京都大田区南蒲田2丁目16番2号  
設 立 昭和31年11月  
資 本 金 100億4,706万円  
従 業 員 数 336名 (連結 2,068名)  
主な事業内容 1. テストソリューション事業  
2. コネクタソリューション事業  
3. 光関連事業

## 株式の状況

- ① 発行可能株式総数 60,000,000株  
② 発行済株式総数 23,289,775株  
③ 株主数 6,407名  
④ 単元株式数 100株  
⑤ 大株主

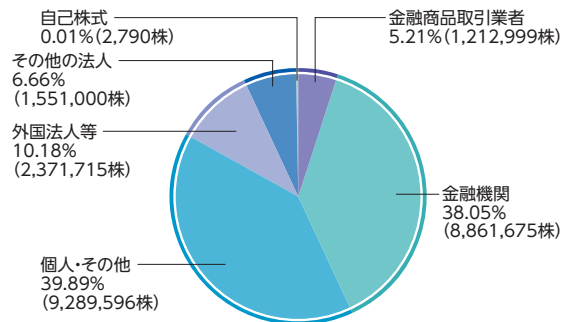
| 株 主 名                                                 | 持株数       | 持株比率  |
|-------------------------------------------------------|-----------|-------|
|                                                       | 株         | %     |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)                            | 4,074,100 | 17.50 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)                              | 968,200   | 4.16  |
| 株 式 会 社 三 井 住 友 銀 行                                   | 619,300   | 2.66  |
| 山 一 電 機 取 引 先 持 株 会                                   | 618,900   | 2.66  |
| 山 一 電 機 従 業 員 持 株 会                                   | 540,888   | 2.32  |
| 日 本 証 券 金 融 株 式 会 社                                   | 493,800   | 2.12  |
| 日 本 生 命 保 険 相 互 会 社                                   | 421,075   | 1.81  |
| バンク オブ ニューヨーク ジーシー<br>エム アカウন্ツ エム エヌオーエム             | 374,165   | 1.61  |
| 株 式 会 社 S B I 証 券                                     | 296,600   | 1.27  |
| NOMURA PB NOMINEES LIMITED<br>OMNIBUS-MARGIN (CASHPB) | 279,635   | 1.20  |

(注) 持株比率は、自己株式2,790株を控除して計算しております。

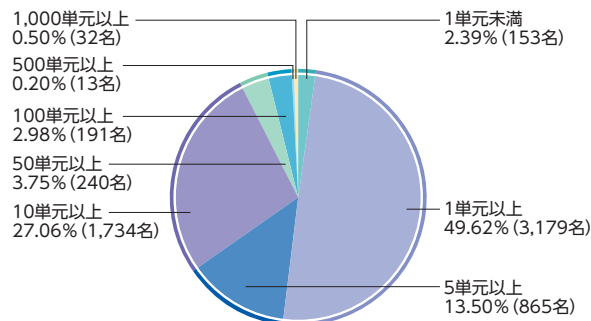
## 役員

代表取締役社長 太 田 佳 孝 常 勤 監 査 役 近 岡 伸  
取 締 役 加 藤 勝 市 社 外 監 査 役 吉 澤 壽 美 雄  
取 締 役 土 屋 武 社 外 監 査 役 多 田 郁 夫  
取 締 役 亀 谷 淳 一  
取 締 役 渡 部 武 光

## 所有者別株式数分布状況



## 所有株数別株主数分布状況



## 株主メモ

|                  |                                                                                |
|------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 事業年度             | 4月1日～翌年3月31日                                                                   |
| 期末配当金受領株主<br>確定日 | 3月31日                                                                          |
| 中間配当金受領株主<br>確定日 | 9月30日                                                                          |
| 定時株主総会           | 毎年6月                                                                           |
| 株主名簿管理人          | 三菱UFJ信託銀行株式会社                                                                  |
| 特別口座の口座管理機関      |                                                                                |
| 同 連 絡 先          | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部<br>〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号<br>Tel 0120-232-711 (通話料無料) |
| 上 場 証 券 取 引 所    | 東京証券取引所 (市場第1部：証券コード6941)                                                      |
| 公 告 の 方 法        | 電子公告により行う<br>(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)        |

### 【お知らせ】

- (1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## IRサイトのご案内

当社では、Web上で「投資家情報」として次のような情報を公開しています。今後も、株主のみなさまへの情報開示の内容を充実し、迅速に開示を行っていく所存です。

Web上で  
ご覧いただける  
投資家情報

- ・IRカレンダー
- ・決算短信
- ・株主のみなさまへ
- ・有価証券報告書
- ・お問合せ

<http://www.yamaichi.co.jp/ir/tabid/87/Default.aspx>

- ・当社は、昭和31年11月1日に設立しましたので、当期（第60期）は設立58周年になります。

- ・表紙のコンセプト：

当社グループの特徴である「グローバル」と「テクノロジー」を1枚の地図の中で、また、中期経営計画で経営資源を集中させる3つの事業を3本のラインでそれぞれ表現しています。



〒144-8581 東京都大田区南蒲田2丁目16番2号  
テクノポート三井生命ビル  
☎03-3734-0171 (代表) ☎03-3734-0120  
ホームページアドレス <http://www.yamaichi.co.jp>

